

2024年度価格改定のお願い

株式会社 渡辺工業

目次

1. 経緯について
2. 改定の項目について
3. 労務費について
4. 年間増額金額の算出方法
5. 消耗品について
6. 塗料費について
7. 物流費について
8. 改訂率について（まとめ）
9. 改訂時期について

経緯について

1. 人員の確保

今年度の組合からの賃金アップ要求金額を全額受け入れる方針としています。
また派遣単価については、年々上昇傾向で現状の単価では募集をしてもなかなか集まりません。

賃金アップで人員を確保し、今後の生産増、品質・納期の対応をしてゆかねばなりません

2. 物価価格の上昇

一昨年から物価が上がってきていますが、今後さらに上がると予想されます。
賃上げが物価上昇に少しでも追いつくことで、社員の生活の安定を図りたいと思います。

改定の項目について

1. 労務費 上昇分を単価にONお願いします。
2. エネルギー費 今回は適用しておりません。
3. 消耗品費 上昇分を単価にONお願いします。
4. 物流費 本社⇔X・Y工場の物流費の改定ができていませんので
 今回改定をお願いします。。
5. 原材料費 都度改定いただいております。

以上、今回は、労務費・消耗品費・物流費の改定をお願いします。

年間増額金額の算出

年間増額予定	給与	賞与	残業	保険
正社員	UP金額X12	UP金額X5	UP金額/20/7.75X残業時間X1.25X12	(給与+賞与+残業)X保険料率
期間工・実習	UP単価X7.75 X 20X12	なし	UP単価X残業時間X1.25X12	(給与+残業)X保険料率
派遣	UP単価X7.75 X 20X12	なし	UP単価X残業時間X1.25X12	

従業員数、残業時間、社会保険を織り込みし算出した結果

試算	労務費UPによる影響年間金額	
総額	約100,000,000円	一人当たり平均22,600円/月

X工場 Y工場 の負担金額について

工場別の労務費UP金額

	UP金額	UP率
X工場	26,212,148	102.45%
Y工場	7,137,551	102.43%

※UP金額の算出は総額/412人*106人(Xの人数)+本社間接経費(売上額で按分)

Y工場も同様の計算方法で算出しています。

本社工場分の労務費UPについて

FY2023の売上を基準として、労務費UP分をONしUP率を算出

本社工場の労務費UP金額	売上対比
本社	35,597,877 0.79%

本社では板金込みの売上先と塗装のみ売上先があるため、塗装のみの場合を算出

計算式 (本社工場の売上+本社工場の労務費UP) /本社工場の売上=100.79%

板金込みと塗装のみの 売上比率が8:2 従事人数でUP率振り分けて試算しています。

板金込み	100.75%
塗装のみ	100.91%

本社塗装分

○○、××、△△などがあります。

消耗品費について

	FY2022	FY2023	UP
本社	1.7%	1.8%	0.1%

※社内損益計算書より

Y工場は、増減がほぼありませんでしたので今回は適用外でお願いします。

塗料費について

A社様と〇〇ペイント様のフォーミュラー契約に準ずる
年2回の改定となっています。
今回は改定はありません。

物流費について

渡辺本社工場⇔X・Y各工場への物流及び荷役

契約内容 運送会社：NN運送 1日単位（定時間）の契約

2022年 30,000円/日

2024年 35,200円/日 単価への反映が未

1日あたり5,200円up

年間金額 5,200円×242日 1,258,400円up①

FY2023年の渡辺本社のA社様の売上実績（M社様などを含む）

296,200,000円②

改訂率 ①/②=0.42%up

改定率について

まとめ

	労務費	塗料費	消耗品	物流費	合計
本社					
A社	0.91%	都度	0.10%	0.42%	1.43%
X工場	2.45%	都度	-	-	2.45%
Y工場	2.43%	都度	-	-	2.43%

改定時期について

2024/04/01~の納期分から適用でお願いします。